

# 令和4年度 会報

新型コロナウイルス・オミクロン株まだおさまらず  
露侵攻・ウクライナの悲劇!!

学芸



## CONTENTS

- 会報「学芸」第27号発刊にあたり  
会長 米田耕作 ..... 2
- ご挨拶  
理事長 近藤 永 ..... 3
- ご挨拶  
高等学校 附属中学校  
校長 森松浩毅 ..... 4
- 令和4年度PTA活動計画  
PTA会長 新矢和広 ..... 5
- 学事報告（今年度のTOPICS）  
教諭 今井健太 ..... 5
- 大阪学芸高等学校・附属中学校  
募集対策部報告  
募集対策部長 古賀一成 ..... 6
- 2021年度大阪学芸高等学校  
主要大学合格一覧 ..... 7
- 2021年度大阪学芸中等教育学校  
大學入試結果（抜粋） ..... 7
- スケッチ「パリの空の下」  
同窓会顧問 猪瀬正雄 ..... 8
- 定期総会  
常任監事副代表 佐藤温芳 ..... 9
- 高野山普賢院慰靈碑参拝  
副会長 大橋秀志 ..... 10
- ブレイキンでパリオリンピック  
金メダルを狙え  
第115期生 半井重幸 ..... 10
- 結（けい）隨想・回想 ..... 11
- 井関和彦先輩の経歴 ..... 17
- 活動報告 ..... 20
- 年会費等々納入のお願い ..... 21
- あとがき ..... 22
- 令和4年度行事予定 ..... 23
- 令和3年度会計決算報告 ..... 23

昭和36年卒  
顧問 井関 和彦  
元藤井寺市長

第27号  
2022



大阪学芸高等学校同窓会  
(成器会)

発行所：〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15  
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173  
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

# 会報 第27号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

会長 米田耕作

令和4年2月3日より始まつた北京冬季オリンピックは、日本は過去(冬季)最高の18個のメダル獲得数で私達の期待に見事答えてくれました。しかし中でもロシアは前にドーピング違反を国家ぐるみで行い、今回はロシアオリンピック委員会と称し特別措置にて参加を認められました。だがドーピング違反の嫌疑で問題視された優勝候補のカミラ・フリエワ(女子フィギア)は、年齢が15歳と言う事で出場は認められたが、それがプレッシャーとなりミスを連発しました。それによりパラリンピックがあり、そして閉会します。

平和の祭典であるオリンピックの開催後、そのロシアは何食わぬ顔で隣国ウクライナに侵攻しました。先進7カ国(67)は「国際秩序への深刻な脅威である」と強調しましたが、最早どうすることもできません。各国は裏から多額の資金と物資を援助しウクライナを支援しています。ややたじろぐロシアは核使用をすると豪言を口にしています。少し戻りますが中国武漢で発症し瞬く間に世界に広がった新型コロナウイル

ス、この事を語るのは避けられませんが、今もオミクロンの変異株BA1・BA2・XEが新たに顔を出し、若者を中心に広がりを見せていました。そんな不穏な空気が漂つ中、同窓会の皆様におかれましては如何お過(こ)しの事でしょうか。恐らくマスクが外せないままお仕事や勉学に勤められたり、散歩やフィットネスジムで身体のケアやストレス緩和に励んでおられることでしょう。

さて同窓会は昨年同様にコロナ禍の為、ほとんど活動停止の状態が続き困っています。しかしいかなる悪条件の中でもがんばって継続せねばならないものが成る事です。その為には肝腎要と言えるイラスト画(表紙・4コマ漫画・エピソード画)の作成を早くする事で、誰に作らせるかを昨年より決めていました。白羽の矢が立ったのは井関和彦(同窓会顧問・元藤井寺市長)氏で、事前に資料を収集のお願いをしました。頃合いを見た頃3月19日(土)と4月9日(土)の1時に近鉄南大阪線の矢田駅で担当者(井

長・私)の4名が集まり近くの喫茶店に入ります。ひとつのテーブルを囲み準備された主役の資料を見ながら、説明を聞くそれをまとめたり何か質問があれば主役に投げ返します。原氏はイラストレーターの目で写真や主役の顔を見たり、ターザーが立ちましたが、やはり基本は役員会であります。役員会はコロナ禍の隙間を縫い、3月26日(土)に令和3年度最後の第5回役員会(例年は年10回)をやり、勢いに乗じ令和4年度最初の第1回役員会を4月16日(土)に行う事にしました。その2日前の正午に原イラストレーターより、イラスト画が完成したとの連絡が入り、当日に同窓会室に集まって貰う事にしました。担当する者が一同に介するので、一度で用を足し時間と交通費等の経費の節約になり、その上仕事が早く済むのです。

思惑通りに事が運んだのは言う訳もありません。この役員会で決める事は会報誌の掲載内容とその進歩状況で、ランダムで紹介するところです。

(1) 某氏退役の挨拶 (2) 計報 (3) 定期総会 (4) スケッチ画「パリの空の下」 (5) 募金について (6) ブレイキンでパリオリンピックの金メダルを狙え(2回目) (7) 令和4年度同窓会及び学校行事の予定表 (8) 令和4年度行事予定について (9) 高野山一泊旅行について (10) 広告募集 (11) 活動報告 (12) 会報誌発行にあたり (13) 表紙・4コマ漫画・エピソード画 (14)

学事報告・PTA(15) 若手中心の作文集「結」 (16) 会計報告 (17) 慰靈碑管理募金へのご協力をお願い (18) その他があり、ほとんど上野氏の指示通りに連絡を取り列挙したものでばかりです。情報収集能力に乏しい同窓会は、実は昨年の第26号会報誌で大失態を見せ、東京オリンピック開催中に女子サッカーの宝田沙織(2018年卒)さんが出場されていました。卒業生がオリンピックに出場する事は大阪学芸高校(成器)が創立して以来の快挙となり、事前にこの事を知つていれば大々的に取り上げるべきスクープでした。逆にうまく進んでいるのは「プレイキン」(前号で紹介済み)の半井重幸(2020年卒)さんで、今年もこの1年間の戦績を載せております。これはテレビでも実況放送されて盛り上がりを見せ、パリオリンピック出場と金メダルを獲得する日迄掲載致します。他にもパリオリンピックを目指している人がおられ、名前は松浦花咲実「2017年卒」さんといいます。彼女は同志社大学の卒業でウインドサーフィンを4歳から乗り、小学1年の時に全日本ジュニアに挑戦し、毎年参加小学3年生で初優勝を果たします。小学4年からウェーブ(波乗り)も開始 何どか全日本レディースで優勝します。主なる戦績は2010年本栖湖スピードダッシュでジュニア優勝。2011年波子ウェーブクラシック優勝。2013年琵琶湖マリンカップ3位。中部選手権準優勝。全日本アマチュ

アウエーブ選手権優勝。マニューバラインカップ優勝。2014年中部選手権準優勝。全日本中学選手権優勝。テクノユースワールドフランス22位。2015年シンガポールオーブンウィンドサーフィングチャンピオンシップ準優勝。2015年中部選手権準優勝。アジアチャンピオンシップユース優勝。

2016年ワールドジャパンエーブクラシック優勝。2017年RSXヨーロピアンチャンピオンシップ5位。RSXユースワールドチャンピオンシップ銅メダル（日本人ユース初）ワールドカップシリーズ11位。2018年ノースアメリカンチャンピオンシップ3位。2019年プリンセスソフィア東京オリンピック代表選考会6位。2021年琵琶湖マリソンカップ準優勝。中部選手権準優勝。琵琶湖プリンスレース優勝。全日本学生ボード選手権準優勝など大活躍で戦績からもうかがえるように充分オリンピックを狙えるアスリートの1人です。

オリンピックだけが選ばれし場所ではなく、ここからジャンルは違うのですが紹介します。まずは西山朋佳（2016年卒）さんで、彼女はとても珍しく数少ない女流棋士で、大阪狭山市で特命大使をしておられます。次は石山千晶（2016年卒）さんでプロゴルファーとして活躍中で、まだまだ成績上位に入り込み、優勝の常連者にならるでしょう。そして上田裕也（2018年卒）さんはレーシングドライバーとして、常に命をかけ危険と隣り合わせのとっても凄い人なのです。他には華やかな芸能界で活躍している林家つさぎさん

ん、この人は時々同窓会懇親会でお顔を拝見しております。以上の事は最近、同窓会青年部からの新情報です。

平時の年は10回の役員会と、10回の行事を行ない極普通の会報誌を淡々と発行し、それが当然でした。だが今回の非常時は役員会を開くのも思い通りにならず、色々な活動や行事もできません。でもコロナ禍にも関わらずジックチャンスが訪れました。令和4年1月22日（土）は新年役員会ですが、まん延防止対策発令による再延期で4月23日（土）に変更となつたのです。流石に4月に新年はないので「春の役員会」と変称し行いました。会場は天王寺都ホテルで過去に何度も使つており慣れ親しんでいる場所です。昨年は正しくまん延防止で中止でしたが、連続の中止は阻みコロナ禍の逆風をなんとか食い止めた形でした。

最初の半時間に役員会を開き、後の2時間にこの互礼会を行ないました。それと同時に「山本顧問の卒寿を祝う」と称し、老いても増えお元気な翁の賀寿を祝福しました。行事の多い時は会報誌の隅っこにも載らない内輪の互礼会ですが、何う行事をする事ができない非常時の産物で堂々と会報誌に掲載します。

8月25日（木）に第27号会報誌が完成し、翌月の9月1日（土）に発送する事が出来ました。同窓会が一つの組織として今まで取り組んできた有形無形の蓄積財産の賜物です。これからも会報誌発刊のみならず、同窓会活動に心血を注ぎ込み頑張つていく所存ですので、今後も会員の皆様のご支援を何卒宜しくお願い致します。

同窓会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は学園の教育活動に何かとご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて私はこの4月1日より理事長に就任いたしました、近藤永（じんどうえ）と申します。昭和63年3月に大学を卒業し、その後の4月から本校に就職。教諭、教頭、校長、事務職員、理事として本校一筋で務めさせていただき、今年で35年目に入りました。自分自身の人生の大半はこの学園とともにあり、「学芸」は自分の体の一部と思うぐらい掛け替えのない存在です。この学園のさらなる発展のため粉骨碎身の覚悟で何事にも取り組んでいきますので、今後もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

さて、先日4月5日にフェニーチェ堺にて「令和4年度大阪学芸高等学校・附属中学校入学式」が行われました。その式典の中で理事長として祝辞を述べさせていただきましたが、今年で創立119年を迎える伝統ある本校の歴史を少しでも知つてほしいと思い、建学の精神につ

いての話をしましたので紹介します。

入学式 理事長 祝辞 （抜粋）

新入生の皆さん「入学おめでとう」やいます。春爛漫に咲き誇る桜の中、皆さんの門出をお祝いできますことを心から嬉しく思います。また保護者なりびに、家族の皆様にもお祝いを申し上げます。

大阪学芸のすべての関係者とともに、皆様を大阪学芸高等学校、大阪学芸高等学校附属中学校にお迎えできるのことを重ねてお慶び申し上げます。

さてこれから、大阪学芸の歴史について少しお話ししようと思います。

大阪学芸は弁護士でもあった初代校長の遠藤三吉先生が、現在の大阪市浪速区の地に商業学校として開校されたのが始まりです。

学校の創立は1903年で、今年で119周年を迎えます。これは大阪府内の私学96校のうち12番目に古いです。卒業生も2万人以上と多く、歴史と伝統のある学校です。

遠藤先生は「論語」の研究者でもありました。「論語」とは、中国の古い書物で、人の正しい生き方を説いたものです。創立時、本校が商業学校であったことは先ほど言いましたが、当時の大阪では商業が盛んだったものの、ともすれば自分がもうけることばかりを考え、倫理観の低い商売人も多かったそうです。そこで遠藤先生は本校で「論語」を学ばせ、道徳心やモラルの大切さを生徒に教



学校法人大阪学芸  
理事長  
**近藤 永**

える「心の教育」を実践し、すぐれた商人を育成されたのです。

また遠藤先生は、時代を引っ張るリーダーを育てようとされました。リーダーになるには、国内はもちろん、世界で通用する力が必要だ」と、「英語教育」にも力を入れました。今では当たり前ですが、110年以上前に「英語教育」の重要性に気づいていたのは、すごいことだと思います。

また当時の記録を見てみると、本校は「勤労青年の希望の星」と言っていたそうです。勤労青年とは、経済的な理由で中学を卒業してすぐに働くがなければならなかった生徒のことです。

勉強をしたいと思っても昼間仕事をしなければならない青年に、夜でも勉強できる夜間部をつくられたことは、当時は非常に画期的のことであり、世間に高く評価され、多くの生徒が集まつたそうです。

このように、学校が創立されたにいたる理由や目的、創立者の思いなどを「建学の精神」と言います。これは私学独特のものであり、その精神は、時代を経て形を変えながらも、脈々と受け継がれているものです。

皆さんには学園の歴史を知り、大阪芸術で学ぶことに誇りを持つほしいと思

い、このような話をしました。

令和4年4月1日現在、高等学校、附

属中学校、中等教育学校を合わせて、62学級、生徒数2113名（男子965名・女子1148名）となりました。これら

の生徒たちが充実した学校生活を送り、達成感や満足感をもつて進路を獲得していくように教職員一同全力で教育活動に取り組んでいく所存ですので、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。



森松 浩毅  
校長  
高等学校・附属中学校

## ご挨拶

形を変えての実施となっていますが、体育祭は学年別実施、修学旅行も国内に変更して実施することが出来、大変嬉しく思います。日頃から生徒達には「大変な時こそ大きく変われるチャンス」だと話しています。

附属中学校では、「勉強と習い事・クラブとの両立」を目指し教育活動を行っています。「英語教育の充実」「中学校段階の基礎学力の定着」をするために豊富な授業時間を確保し、先取り学習をしないカリキュラムを組んでいます。英語教育はネイティブ教員による少人数授業を実施し、「使える英語」を学ぶ機会を多く設けています。

高等学校では、教育課程の変更に伴い国際科・普通科ともにコースの改変を行いました。サイエンスラボも竣工し、実験を積極的に取り入れ理科教育に重点を置いていくようになりました。今まで以上に英語教育・国際理解教育・理科教育に力を入れていきたいと考えています。

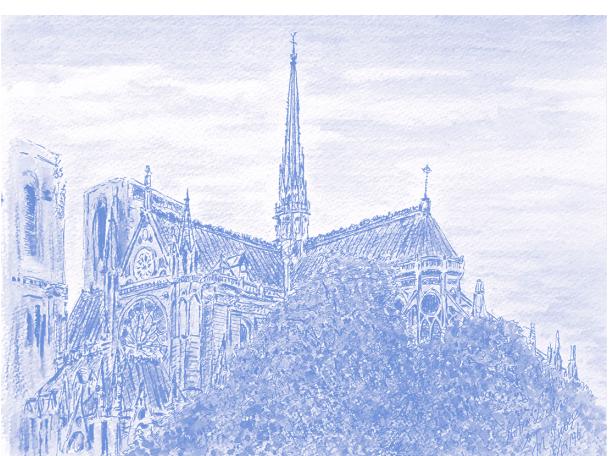
同窓会の皆様におかれましては「コロナ禍にあっても」健勝のことと拝察申し上げます。平素は大阪学芸高等学校・大阪学芸中等教育学校・大阪学芸高等学校附属中学校の教育活動にご支援いただき誠に有り難うございます。

大阪学芸中等教育学校が後期課程の3学年となり今年度より3校の校長を兼任する」となりました。よろしくお願いします。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響で生徒達は制限された中でも精一杯頑張ってくれています。殆どの学校行事が

できる」「他人に対する思いやりをもつ」という当たり前のことを身につける今、何をしなければならないのか」「高い価値基準を持つ」という話をさせています。このような時代だからこそ自分だけのことを考えるのではなく、他人のことや周りのことを考えることの出来る人間に育つて欲しいと思っています。

同窓会の皆様も、様々な場面で活躍する本校の生徒達を応援するとともに「お知り合いの方への紹介もよろしくお願いいたします。



「ノートルダム・ド・パリ(II)」猪瀬正雄画

# 令和4年度PTA活動計画



PTA会長

新矢 和広

同窓会の皆様には平素からPTA活動にご理解・ご支援いただき、厚く御礼申しあげます。

本年度PTA会長を務めさせていただいくことになりました新矢和広です。

本年度は、昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の流行によりPTA活動も安全を考慮し運営してまいりたいと思います。

新役員、先生の皆様と共に一致団結し、活動してまいりますので、本年度も引き続き変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、本年度のPTA活動は以下の通りでございます。



PTA役員一同

9月…文化祭（9・10日）  
10月…体育祭（5日）／進路説明会・高校3学年委員会・役員会（15日）／社会見学

12月…役員会（3日）／私学助成国会請願／PTA新聞「きずな」発行  
1月…私学振興大会／役員会（28日）  
2月…高等学校卒業式参列（22日）／PTA新聞「きずな」発行  
3月…附属中学校卒業式参列・役員会（16日）／PTA新聞「きずな」発行  
4月…入学式参列

## 今年度のTopics

◇男女比率で女子が上回り、約4対6の比率に！

### 【学校編】

◇国際科設立4年目！新設グローバルコース始動！

グローバルコースではターム留学や10数年前の国際コースで実施された第2外国語の学習があります。詳細はHPをご覧ください。

A新聞「きずな」発行  
1月…私学振興大会／役員会（28日）  
2月…高等学校卒業式参列（22日）／PTA新聞「きずな」発行  
3月…附属中学校卒業式参列・役員会（16日）／PTA新聞「きずな」発行  
4月…入学式参列

### 【クラブ編】

HPに多くの表彰結果が掲載されていますので、現役生の活躍をご覧ください。

また、本校では校内新聞「学芸新聞」にて、「輝く人」というコーナーをもうけています。卒業生でご活躍されている方、取り組みをされている方など、自薦・他薦問いませんのでぜひ学校の方へ情報を提供してください。

◇特進理数・特進コースを1年次のみ、I類・II類に再編！

入学段階での特進理数・特進（文系）の区分を無くし、理数志望者の門戸が広くなりました。2年次は従来どおり、特進理数・特進（文系）に分かれます。特進看護もI類・II類に属します。

### ◇サイエンス・ラボ始動！

旧百周年会館を改修し、サイエンス・ラボが昨年夏に完成しました。現在、理科実験が定期的に行われています。お近くにお越しの際はぜひご覧ください。



学校webサイト

### 【Instagram・YouTube始めました！】

今年度より、学校の様子などを配信していくきます。ぜひ、ご覧ください、フォロー・チャンネル登録よろしくお願い致します。



Instagram



YouTube

# 大阪学芸高等学校・附属中学校

## 募集対策部報告

### 募集対策部長 古賀 一成

#### 令和4年度入試結果と今後

(附属中学校)

開校して7年目になりますが、80名の募集に対し、66名の入学生を迎えることができました。

少子化に伴い、中学入試の世界はいずれの学校にとつても大変厳しい状況が続いております。7年前に附属中学校を作る際には、学習塾を含めた教育関係者からは「こんな時期に中学校を作るなんて、集まるわけがない」と厳しい感想が寄せられました。そのような状況の中、4期生まで卒業生を出すことができ、中学校入試の世界においてもようやく一定の位置を占めたと感じております。

本校は他の私立中学校とは一線を画したコンセプトを持つてスタートしました。開校前年度の平成27年6月に学習塾の先生方対象への説明会を開き、「コンセプト・教育方針などを説明させていたきました。後日ある塾長先生から、「じいところに目を付けられましたね」、「潜在的なニーズがありますよ」などお言葉をいたしました。「やり方次第では生徒が集まる」と確信致しました。結果、7年間2クラスを維持することができましたが、当然ながら課題もあります。教育内容を更に充実させながら、安定した生徒確保に向けて努めました。

集活動を推進していくと考えています。

(高等学校)

令和4年度入試は国際科に新たに「グローバルコース」「特進看護コース」を設置します。それでの「コースの概略

コース再編など、学園にとつて大きな取り組みをスタートさせて臨んだものでした。

600名の募集人員に対し、結果として17クラス、568名の入学生を迎えました。募集人員を下回り、志願者数・入学者数ともに前年度と比較して、減少となりました。(これは併願戻り率が低くなった影響を受けたのも原因の一つですが、さまざまの要因があるはずであり、現在、鋭意分析中であります。

今後、大阪府下公立中学校卒業予定者数が毎年1,000名ほど減少し、例えば昭和62年には約14万人の生徒数であったものが、現在、6万人台に突入しています(推計)。加えて、令和5年度入試も新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中での生徒募集活動がスタートしており、私学へ吹く風は厳しいものになると予想されます。逆風を見定めながら、募集活動のあり方と指針を考察中です。

ともあれ生徒募集にあつては、校舎などのハード面も大事である一方で、やはり「教育の中味」で勝負していくのが本道だと思います。教職員が危機意識を共有して、「生徒の進路獲得」を中心据えながら、卒業時に「大阪学芸に来てよかつた!」と言つていただける魅力ある学校作りに一丸となつて取り組んでまいります。

留学コース」「グローバルコース」「普通科には「ダブルディプロマ」「1年

留学コース」「グローバルコース」、普通科には「特技コース」「特進看護コース」を設置しております。それでの「コースの概略

【ダブルディプロマ】: 本校とカナダBC州の教育制度を取り入れた『Osaka Gakugei Canadian International School』の2つの学校に同時に在籍します。

具体的な特徴としては、本校で学びながら、日本とカナダの高校卒業資格を同時に取得することができます。進路獲得においてはその利点を活かして世界の大学への進学が有利となります。この3月に第1期生の卒業生を出すことができ、大阪大、慶應義塾大、上智大を始めとして、ブリティッシュコロニア大やブルーマウンテン大など海外の大学にも合格者が出ています。また約65%の授業がA-L-ENG-L-S-Hです。関西唯一の全国で

も2校目となりますので、まだまだ告知はこれからです。

【一年留学】: 1年生の3学期から2年生の2学期の1年間海外留学をします。現地学校での単位を最大35単位認定しますので、3年間をオーバーせずに卒業が可能です。他校でも行われているプログラムもありますが、本校では仲介業者を通さず、直接現地の教育委員会等と交渉を行つて、生徒の進路獲得を中心据えながら、卒業時に「大阪学芸に来てよかつた!」と言つていただける魅力ある学校作りに一丸となつて取り組んでまいります。

本校では、特色のある「コースとして、国際科には「ダブルディプロマ」「1年留学コース」「グローバルコース」、普通科には「特技コース」「特進看護コース」を設置します。それでの「コースの概略

期間中の授業料は徴収いたしません。

【グローバル】: 3年間で英語の授業時間30時間を確保し、国際理解教育4時間、第2外国語2時間とあわせて、外国語関連科目36時間中、ネイティブ教員の授業が12時間と、3分の1を占めています。海外修学旅行、短期語学研修に加え、希望者には認められます。(以上3)コースは「国際科」設置コースです。

【特技】: 中学校段階で既に地域活動(バトンタッピング、クリシックバレエ、フィギュアースケート・芸能など)で学校をお休みする人が多く、通常なり通信制・単位制の高校に通わなければならぬこという状況がある中、全日制普通科の高校生活を送れ、活動がしやすい環境を提供します。

【特進看護】: 今の医療現場では、医師・看護師・薬剤師などがチームを組んで、医療にあたるという「チーム医療」が行われてきています。それには、高度な医療知識医療技術が必要なため、4年制大学・大学院出身の看護師が望まれています。本校では4年制大学看護学部合格を目指し、また、その先にある国家試験合格のための基礎学力の定着を3年間徹底的に行なうコースです。(以上2)コースは「普通科」設置コースです)

最後になりましたが、同窓生の皆様におかれましては、生徒募集こそが母校の基盤だとこれまでいたとき、高等学校・附属中学校ともに、今後ともますますのご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申しあげます。

# 2021年度 大阪学芸高等学校主要大学合格一覧

国公立大		
学校名	現役	既卒
大阪大	1	
大阪公立大	3	
大阪教育大	1	1
兵庫県立大	1	
神戸市外大	1	1
和歌山大	1	
奈良県立大	1	
東京学芸大	1	
徳島大	1	
島根県立大	1	
県立広島大	1	
合計	12	3

私立大（関西圏）		
学校名	現役	既卒
関西大	59	3
関西学院大	14	3
同志社大	9	1
立命館大	21	1
京都産業大	45	4
近畿大	210	28
甲南大	2	
龍谷大	41	8
同志社女子大	11	1
京都女子大	4	
武庫川女子大	17	
神戸女学院大	1	
関西外大	33	3
京都外大	15	
大阪経済大	39	7
大阪工大	23	1
摂南大	131	16
神戸学院大	13	
追手門学院大	66	10
桃山学院大	63	8

私立大（関西圏以外）		
学校名	現役	既卒
慶應義塾大	1	
上智大	1	
立教大	5	
中央大	6	
日本大	1	
駒澤大	1	
専修大	6	
日体大	1	

私立大（医療系）		
学校名	現役	既卒
関西医大	1	
京都薬科大	1	
大阪医科薬科大	2	1
神戸薬科大	1	
関西医療大	5	1
森ノ宮医療大	12	
兵庫医療大	1	

\*数値は2022年3月31日  
判明分の「のべ数」です。

## 2021年度 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋)

卒業生徒数(21期)49名 令和4年4月14日現在(現浪含む)

### 国公立大学

大学名	学部・学域	人数
大阪公立大	経済・経済	1
大阪公立大	理・物理	1
大阪公立大	看護・看護	1
大阪公立大	現代システム科 ・教育福祉	1
秋田大	理工・数理	1
合 計		5

### 私立大学

大学名	のべ人数
早稲田大	1
関西大	6
関西学院大	3
同志社大	5
立命館大	6
近畿大	13
龍谷大	1
摂南大	11
神戸学院大	4
追手門学院大	6
桃山学院大	3

大阪学芸中等教育学校報告

# スケッチ「パリの空の下」

同窓会顧問 猪瀬 正雄

私は幼少期から絵を描くことが好きで、ユトリロに憧れ、パリでスケッチ、の夢は40歳過ぎてかないました。最近、昔の絵に手を入れました。現場で暫し佇んで描いたので、天気などを覚えていて、1枚1枚に思い出が甦ります。今回は一部を紹介します。



<焼失したNotre Dame de Paris>



<シテ島ポンヌフから 尖塔はノートルダム寺院>



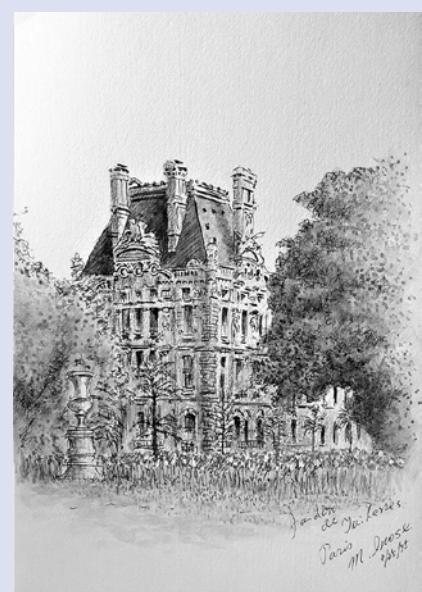
<モンマルトル・サクレクール寺院>



<交差点角のカフェ>



<セーヌ河畔の売店>  
セーヌ河畔の箱は朝には売店に変身



<チュイルリー公園からルーブル美術館>

# 令和3年 大阪学芸高等学校同窓会(成器会) 定期総会



## 総会

令和3年11月6日（土）午後4時より同窓会室に於いて定期総会を開催しました。司会の竹田喜久常任幹事代表の開会宣言で、米田耕作会長の挨拶に始まり、森松浩毅校長先生の学事報告の予定でしたが、空手部の大会引率の為、3学年主任の今井健太先生が代理として学事報告を行われました。

現在、生徒在籍数は2000名弱、かつては男子校でしたが近年は女子の生徒数が増え、より華やかな雰囲気の学校になりました。生徒も落ち着いた雰囲気の生徒が増えてこの10年で様変わりしました。附属中も6年目を迎える順調に生徒が集まってきており、各学年18クラスとなつているとの事です。

現役生・卒業生が大変活躍しており、卒業生と現役生の活躍を合わせて紹介されました。女子サッカー部が11月3日の大会に勝利し、全国大会出場を決めました。女子バレー部、春高バレー予選はベスト16という記録でしたが、ここ近年はベスト8と貢献しています。

また、附属中の女子バレー部、JOCメンバーに選出された生徒もいます。その他、ここでは紹介しきれませんが、学校ホームページにて多種多様の活躍が掲載されていますのでそちらも併せてご覧ください。

進学状況ですが、選抜型入試（昔いわうAO入試）で国際科や普通科の生徒が実績を上げています。中でも国際科のダブルディプロマコースから慶應義塾大学法学部、中央大学国際経営学部、同志社大学法学部、関西学院大学に4名合格を始め、上智大学合格者が出てきています。普通科学生近年にはない関東志向です。

も関大、関学といった有名大学で次々と合格を勝ち取っています。今後の予定ですが、令和4年2月17日に卒業式の予行と同窓会の入会式を行います。コロナ禍の為学校内で卒業式が挙行できず、外部（フェニーチエ堺）で実施予定です。

## 議案

1. 令和3年度活動報告
  2. 令和3年度決算報告
  3. 令和3年度監査報告
  4. 令和4年度行事計画（案）
  5. 令和4年度予算（案）
- 議案審議に先立ち、議長には加藤久宏青年部部長、副議長には佐藤温芳常任幹事副代表が選出され、議案審議に入りました。

## 懇親会

定期総会に先立ち、全国規模での緊急事態宣言は解除されておりましたが参加者の安全が確保されない懸念もあり、本年は中止となりました。今まで足が遠のいておられた卒業生の皆様、青年部という若手層も増えてきております。懇親会再開を機にぜひ参加をご検討ください。

# 高野山普賢院一泊と慰靈碑参拝・ ホテル野迫川温泉旅行

副会長 大橋秀志



慰靈碑

例年通り、令和3年8月に高野山普賢院一泊と慰靈碑参拝、ホテル野迫川温泉の旅が執り行われる予定でしたが、新型コロナの流行によって中止になりました。代わりに別格本山普賢院様にお願いし、つとめていただきました。

川温泉の旅を執り行いたいと思っております。次回は、令和4年8月6日（土）～8月7日（日）予定しております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

最新の戦績を入手しましたのでお伝えします。  
(1) 2022年1月22日（土）予選ラウンド、Aブロックは3戦全勝して決勝ラウンドへ進出する。  
(2) 2022年1月23日（日）決勝ラウンドの決勝相手は前年度も決勝で顔を合わせたTOA選手でしたが、4ラウンド全てで相手のポイントを上回って優勝し、全日本ブレイキン選手権オーブン部門の2連覇を達成した。

（3）「JDSF第3回全日本ブレイキン選手権」Shingeki-Xが2連覇を果たしました。

※パリをめざしてこれから頑張りますので、大阪学芸高校及び同窓会の皆様の応援をこれからも宜しくお願い致します。

第115期生 半井重幸  
ブレイキンでパリオリンピック  
金メダルを狙え



## 退役のご挨拶

顧問 松田 和人（昭和41年卒）

梅のつぼみもふくらみかける頃となりました。皆さまお変わりなくお過じでございますか？ 私どもはオミクロン、オミクロンのなか三回目のワクチン接種を2月10日に受け元気に過ごして居ります。

3月で同窓会役員を辞めさせて頂きますが、今後は行事等には参加したいと思っています。

「振り返れば、あつという間の30年超でした」

1991年に始めて同窓会活動に参加

したときの会長は山田政次郎氏、次に1995年から井内博見会長、次に2001年から和田貞夫会長、次に2010年から仲西晃会長、そして2016年から米田耕作現会長へと受け継がれてきました。その間、色々なことが多々ありました。楽しい思い出が多く、又大変お世話になったことも多く、本当に感謝、感謝で心よりお礼申し上げます。有難うございました。

この先、同窓会が益々発展しますよう若手の能力を結集し頑張っていただきますようお願い致します。

最後にオミクロン蔓延の折、くれぐれもご自愛くださいますようお祈り申し上げます。

2022年2月吉日

※全日本ブレイキン選手権とは日本国内6つの地域（ブロック）で開催されるブロック競技会を通して、第3回全日本ブレイキン選手権への出場権が与えられた上位入賞者6人と前年度優勝及び準優勝の計8人が、AB2つの予選ブロックに分かれて1月22日（土）に総当たり戦の予選ラウンドで対戦し、各々上位2名が翌日1月23日（日）の決勝ラウンドへ進むのです。



## ゆい（隨想・回想）

女流棋士（初代白玲・女王）

大阪狭山市特命大使

平成26年卒 西山 朋佳



プロゴルファー

平成26年卒 石山 千晶



平成30年卒 佐官 雄介

のまま3年間共に過ごすので、お互いや々な特技の活躍に刺激を受け頑張るモチベーションになつてきました。また、仕事や活動も忙しくなり、校長先生や担任の先生方の理解のもと、安心して学校と両立できました。更に友達にも恵まれました。プロゴルファーの石山千晶さんは時々楽しく遊んだり、困った時には助けてもらったり、掛け替えのない存在になっています。

大学入試では特技を生かして、将来女流棋士をやっていく上で研究や勉強ができるべど、AO入試を考えるようになります。一  
次試験を通過し、二次に向けスピーチやプレゼンテーションが必要で、先生方に指導していただきました。おかげ様で慶應義塾大学に合格することができました。とても良い思いました。聞きつけた友達が教えてくれ運命を感じます。ずっと彼女には感謝の念を持ち続けております。

特技コースはその当時1クラスでした。そ  
れの方々に恵まれたおかげと、ずっと感謝してあります。母校で「縁のあつた皆様、本当

にありがとうございました。今後も母校の発展をお祈りいたします。

母校と同窓会の益々の発展をお祈りいたしま  
す。

## 残念！20歳を祝う会

同窓会企画として実施する予定だった『第

113期生の20歳を祝う会』ですが、新型コロナウィルスの影響で実施する事が出来ませんでした。この企画を実現するために、1年を掛けて14名による113期のクラス幹事会の打ち合わせを重ねてきました。参加者の規模160名で、会場はホテルアヴィーナ大阪を予定していました。しかし、開催日前にしてコロナにより延期することとなりました。現段階においてもコロナ収束の見通しあたたかくありません。実行委員会の委員長として企画運営してきたものとしてとても残念です。

ゴルフは、3密のリスクが少ない屋外の環境で行えるスポーツです。同窓生の皆様もちらりの皆さんに恵まれたおかげと、ずっと感謝しています。その時は同期の皆様並びに同窓会役員の皆様、どうか力を貸してください。



## 平成7年卒 南 忠政



「縁を頂戴致しまして寄稿させて頂きま  
す。

私は平成4年に入学しました当時は成器高  
等学校の名称で男子校でした。

卒業して間もなく大阪芸術高等学校になり  
男女共学になつたように思います。

電車を乗り継ぎ、1時間近くかけて通学してい  
ましたが、友人たちと楽しく話しながら、また  
通学途中に出会った近隣の女子高生達との交流な  
どがあつて毎日とても楽しく登下校していました。



日々を送りながらも、時に同級生や先生方と  
過ごす時間が僕にとって大きな支えになつて  
いました。

在校生の皆様、コロナ禍でなかなか思うよ  
うにいかないことも多々あるかとは思います  
が、今胸にいだいている目標や夢に向かって  
全力で突っ走っていただき、高校生活という  
限られた時間をかけがえのない充実したもの  
にしていただきたいと思います。応援していま  
す。

現在は京都にある母方の実家の稼業を継承す  
れています。京都の扇子店として、京扇子

の専門店です。大阪じいた頃はあまり扇子にひつ  
いて考えたこともありませんでしたが、仕事に  
携わってみると扇子は暑い時に仰ぐだけではなく  
使ってむかうたじと考へ、扇子起源のファン  
シヨンブランで「バナナトマトロウ」を立ち上

げます。様々な用途使われてゐることを知りました。茶  
道、舞踊、能、落語、将棋等の時に欠かせませ

ん。また歌舞伎や落語の裏名披露や企業の周年  
の記念品などにも配られたりします。扇子は日本  
の発祥のもので千年以上も存在してます。ま  
た扇子は未だともよばれてその形状からといへ  
ん縁起のよいアイテムとして親しまれています。  
た。私はこの特別なアイテムである扇子を現代  
の人々に多く知つてもらひ、次代へと継承して  
ゆきたいと思います。今回頂きました「縁で『成器魂』」  
てやはり雰囲気が違つて大阪生まれの私は獨  
特の京都感に結構苦労しているんです。そん  
なとき大阪の友人達の存在がとても支えにな  
ります。今回頂きました「縁で『成器魂』」が  
甦り力を頂けるような気がします。皆様今後  
とも宜しくお願ひ申し上げます。



## 京都橘大学文学部 教授

昭和57年卒 嶋田 学



8月から図書館司書として再スタートしましました。その後滋賀県東近江市、岡山県瀬戸内市などの自治体で図書館司書としての仕事を32年間務め、2019年4月から私立大学の図書課程の教員をしています。

1980年代のはじめに高校生活を送った日々を思い出すと、昭和という時代はまだまだ世の中がたおやかというか、先生方も非常に個性的な方が多くいらっしゃいましたし、学生の方ものんびりしていたと思います。そういう中でも、北原祥弘先生率いる吹奏楽部は規律正しく、そして礼儀を重んじる厳しい活動に休日もすべて打ち込んでいたという思い出しかありません。残念ながら当時の私たちの実力は今の後輩のみなさんには遠く及びませんが、クラブで親しんだサックス奏者としてポップス系のバンドで大学、社会人を通してライブハウス周りを楽しみました。

私のキャリアプランは、高校の国語科の教員になって吹奏楽部の顧問に就くといつものでした。見事に教員採用試験で挫折。大学卒業一年目には講師として社会人となりましたが、本が好きといふこともあり、桃山学院大学で司書の資格を取得し、翌年大阪府豊中市立図書館の採用試験に合格、1987年

は、その「職場」という組織で必要な行動規範をほとんど高校時代に得ていたという感慨があります。時代は変わり、そつした慣習のいくつかは、人権の観点から過去の遺物になつてゐるものもあります。それぞれの時代

に、様々な場面で、人と人、人と社会の接点におけるものに求められる人としての振る舞いの「正しさ」と「美しさ」というものがある

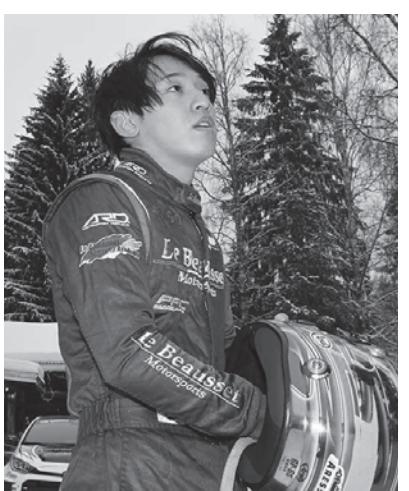
と思います。成器という校名に込められていて、教学の精神は、まさに人としての器を成すための、生きる知恵を育もうという創始者の思いが込められていくものと、今さらながらクラブでした。

私は高校3年間で、物事を成すために必要な「段取り」というものをクラブで教わりました。それは、活動の適切な手順を組み立てることと、その方法についての同意を仲間から取り付ける、といつ一つのことでした。いずれか一つだけでは、物事は順調には運ばないことを、たくさん失敗とともに学びました。そのことを教えてくれたのは、先生方というよりは、先輩であり、後輩であり、そして同輩の仲間たちでした。

日本という「ムラ社会」的な行動慣習がまだ残っていた昭和の時代に社会に出た私は、その「職場」という組織で必要な行動規範をほとんど高校時代に得ていたといつ感慨があります。時代は変わり、そつした慣習のいくつかは、人権の観点から過去の遺物になつてゐるものもあります。それぞれの時代に、様々な場面で、人と人、人と社会の接点におけるものに求められる人としての振る舞いの「正しさ」と「美しさ」というものがある

私は9歳からモータースポーツに携わってきました。高校在学時には、先生方にサポートを頂き仕事と学業を両立することができ、感謝しております。

現在はレーシングドライバーを業としております。応援よろしくお願いします。コロナ禍で大変ですが、皆様の健康と多幸をお祈りいたします。



レーシングドライバー  
平成30年卒 上田 裕也



落語家の強さと弱さ  
昭和61年卒 林家 うさぎ

成器高校を卒業してすぐ、四代目 林家染

卒業から早いもので4年が経ちました。同窓会の皆様お元気でしょうか。仕事上、同窓会の行事には参加できませんが、会報を通じて元気で頑張っているとお伝えします。

丸（当時 林家染一）に弟子入りして37年。今日は久しぶりに新幹線に乗り博多へ仕事に行く道中、この文章を書いている。ガラガラの車内である。コロナが流行る前は週に1回、一度は飛行機や新幹線に乗っていて、いつも舞台上に切符が入っていた。2020年3月、東京の国立劇場で仕事をしていたが公演も半ばで中止になり、大阪へ帰る事になった。それ以降、仕事をすべてキャンセルになり失業状態、私に限りずほとどじの落語家は仕事を失ったのです。制限された生活の中で年齢を重ねて行くとの怖さを感じます。落語と言えば、漫芸の中でもシンプルな芸で、着物を着て座布団一枚とマイク、扇子と手拭いがあればどこでできる芸能です。漫才と違ひ一人で演るので相方もいりません。交通費もひとり分。これほど強い芸は無いと思つていたのに、コロナが流行ればひとたまりもない。十数年前には風呂場で転び、足の骨を折り2ヶ月間程正座ができず休業した事もありました。病気や怪我には弱い事に気付きましたが、できないほど辛いものはありません。私が所属しているプロダクションは吉本興業、上方落語協会。つまり吉本系の各劇場、天満天

神繁亭、神戸喜楽館、動楽亭などに出演している。最近は、半分に入場制限をしていた劇場も制限を解除しての営業。舞台に上がり客席を見れば全てのお客様がマスクをしている。最初の頃は違和感があったが、今では何とも思わなくなつた、なれど言うのも恐ろしいもんです。すべてのお客様がマスクを外して皆さんの笑顔を見ながら、落語ができるのはうれしかった。

私は、そんなスポーツに出会えたことに感謝しています。私がはじめて競技に出会って手に行うスポーツであるため、同じ試合がなべ、将棋のようにゲーム性があり戦略をたてる種目であるためそれがまた魅力だと感じます。ウイングサーフィンは、時速30～60キロもの速さがでます。また、スピードだけを出す種目では時速100キロ越えを記録しました。

私は、そんなスポーツに出会えたことに感謝しています。私は、4歳からウイングサーフィンに参戦し、敗北を味わい、悔しくて続けていました。しかし、いざ自分が好きになりました。



いなかつたら、何かに夢中になるところ」といふと  
を知らなかつたと思います。この競技のお陰  
で、私は沢山の方達と親しくなり、様々な経  
験をすることができました。そして、「信念  
を貫く」とまた「何かに夢中になる」と  
「常に感謝の気持ちを持つ」と」を学  
びました。私は、勉強ができるタイプではな  
くテストの点数は人に見せないとができない  
くらい悪かったです。しかし、私の行きたい  
大学が同志社大学・立命館大学のどちらかで  
あり、どうにかしていける方法を探しまし  
た。私は、器用なタイプでは無いので何かを  
同時にやることはできませんでした。そのため  
め、競技に集中したい時は勉強に手付かずで  
した。しかし、私の叶えたい目標や夢がある  
なり、「無理」ではなく、自分がどうしたい  
かを考える所へにしていました。そうすると、  
悩む時もあります。でも、叶った時を想像し  
てみてください。『葉には表せないほど、嬉  
しさや感動が生まれるので。私は、そんな  
人生が歩みたいのです。「自分にしかできな  
い人生」を歩むため、まずはパリオリンピッ  
クに出場し、日本人初のメダルを獲得して、  
この経験を大学院にも活かせる人生にする」と  
が今の目標です。

感謝！感謝！感謝！

平成4年卒 加藤 久宏



プロゴルファー 銚谷太一さん

その他にも多数の同窓生と交信させて頂きました。レーニュ通信で十数人のクラスメート、先生も参加してオーディオ通話をして互いの近況報告をしてくるというのです。交流は海外居住者

さて、私から平成27年卒業の鍋谷太一さんを紹介させて頂きます。鍋谷さんは練習場を経営する父の指導で子供の「かの」「フル」に慣れ親しんでおりれ、大阪学芸に進学した年に関西ジュニアで優勝し、その年にプロ debutしました。現在は石川遼プロがイチオシのホープと認める逸材です。鍋谷さんからは「連戦」に加え休日にはトレーニングと多忙で寄稿する「」とはできませんが、同窓生の皆様によろしくお伝え頂きた」と写真を提供頂きました。注目頂ければと思います。

「あー、その後の交信を通じて寄稿についで賛同頂きました。私もそうですが多くの同窓生がLINEやinstagram、Facebookなどのツールを利用しています。のこのことは有害な利用者もいますので誰とも繋がり得るものではありません。成器・大阪学芸とこう共通項が一つの信頼であり安心となつて繋がるものです。活動を通して母校の縁を深く感じました。この縁を大切にしたいと思します。

組の同窓生から部活の仲間での交流についてお聞きしました。今後は会記などのスナップ写真も添えて寄稿頂きたことです。コロナ退散の後は寄稿よろしくお願ひします。

結びに、同窓生との繋がりに感謝—繋がりをバックアップしてくれる母校に感謝—遠方であつても繋がることが出来るツールがあるこの時代に感謝—お礼を申し上げ筆を置きます。



## 上田裕也さんが操縦するレーシングカー

# 井関和彦先輩の経歴

世界遺産の古墳群で生まれ育ち応援団長、消防士  
市長まで活躍された井関先輩！令和の時代も…

- (1) 大阪府藤井寺市に三男一女の長男として生まれる。
- (2) 自然豊かな地であけび、桑の実を食べ野山を駆け回った幼少期。
- (3) 昭和33年4月成器商業入学、応援団部に入る。応援団長も務め、高校3年間休む事なく登校。
- (4) 昭和36年3月卒業時に皆勤賞をもらう。
- (5) 昭和36年 築港にある大阪港振興株式会社に就職社会人としてスタート。
- (6) 昭和38年 転職 柏原羽曳野美陵消防組合、消防士拝命。
- (7) 昭和58年10月 消防本部次長兼消防署副署長。
- (8) 平成10年11月本人都合退職
- (9) 平成10年消防庁長官表彰式受賞（功劳章）
- (10) 平成11年4月藤井寺市長選挙立候補、5月初当選。平成19年5月まで2期務める。
- (11) 市長公職歴  
・ 大阪府市長会理事  
・ 同 上 総務部会副部会長  
・ 大阪府市長会評議員  
・ 産業企業部会副部会長  
・ 近畿市長会都市問題調査特別委員  
・ 大阪府市長会副会長
- (12) 平成25年叙勲旭日小綬章
- (13) 大阪学芸同窓会成器会顧問
- (14) 趣味のゴルフも楽しみエージェンシーも達成。
- (15) 平成36年3月成器商業卒業3年間皆勤賞
- (16) 昭和36年4月大阪湾大阪港振興株式会社入社
- (17) 後輩が近隣の高校との「もめ」とても仲裁に入り事態を治める。
- (18) 昭和18年3月27日大阪 藤井寺で誕生 兄弟4人の長男
- (19) 後に世界遺産となる百舌鳥、古市古墳群近くの森であけび、桑の実黒く（熟す）なると食べた
- (20) 昭和38年に消防局に入る
- (21) 父親も議員さんでした。
- (22) 藤井寺市長選挙に立候補する。
- (23) 平成10年消防庁長官表彰受賞（功劳章）  
平成25年叙勲（旭日小綬章）







# 令和3年度 活動報告

令和3年度

令和3年6月26日(土)午後2時30分  
於：同窓会室(アソシエ1号館)  
**第1回同窓会役員会**  
【報告事項】出席者8名

(1) 3月13日(土)令和2年度最終役員会で表示の著名人を初めて生序才

(2) ブレイキンの半井重幸の原稿サポート  
「彼と姉のお2人は大阪狭山市の観光

(3) 3月18日(木)学校より令和3年度の入学式参列の案内状が届く。会場

(4) 3月29日(月)仲西名誉会長から電話があり、原稿の内容について話が

大学相撲部時代・大映映画の撮影で相撲部全員で出演する。そんな時、

た頃の話である」市川雷蔵さんのイラストを会長が描く」とになる。

り大阪もコロナが増えて来て4月17日の役員会を中止にしたとの事。

まん延防止等重点措置の為役員会を中止してはとのアドバイスあり。

を伝え、4月17日(土)の役員会中止を決め、その夕刻常連役員会のメンバーリストが一堂に会した。

〔1〕報告事項  
〔1〕「20歳を祝う会」よつ(加藤氏)  
〔2〕「高野」村の町会役員の生(一ノ瀬町)〔2〕

(3) 再役時に復帰された森下田を改めて紹介いたします。

## (4) 「審議事項」 「会則案13条」の見直しの件。

〔1〕改訂版令和3年度成器会常連役員網について  
〔2〕「高野山慰靈碑参拝」の交通費について  
〔3〕「令和2年度会計報告書」について  
〔4〕記事内容と担当について  
〔5〕第26号会報誌「初校」について  
〔6〕同窓会室(アソシエ1号館)  
〔7〕出席者13名

〔1〕新入生等の生徒数(6月1日付)  
〔2〕新中1 男子33名・女子37名 計70名  
〔3〕新高1 男子292名・女子378名  
〔4〕計670名

〔1〕新入生等の生徒数(6月1日付)  
〔2〕新中1 男子33名・女子37名 計70名  
〔3〕新高1 男子292名・女子378名  
〔4〕計670名

〔1〕7月9日(金) 学校の上山法人事務長より連絡があり「高野山の一件  
58,000円をなんとかという事  
だがコロナ禍の中、学校として認められない」と云々返事。  
〔2〕7月9日(金) 大橋氏にその旨を電  
話し了解を得る。彼から「もうすでに  
に高野山普賢院にお供えとお礼と  
封筒代20,580円が必要」と  
報告があつた。

〔3〕7月15日(木) 会長が何気なく  
Facebookを開けると大阪  
学芸高校校舎の壁面に「祝 東京オ  
リンピック出場 本校の卒業女子サッ  
カー 宝田沙織選手」の垂れ幕の写真  
を発見する。  
学校にすぐ電話すると「会報誌等に  
記事として載せるのは難しく、  
IOC、セレッソ大阪堺レディースや  
その他2つ3つ問い合わせをし許可  
を頂かないと問題になります」との  
事。今は昔と違い難しいらしい。  
〔4〕7月16日上野氏に連絡する。  
宝田沙織さんのオリンピック出場の  
事を一筆啓上することにした。

〔1〕「審議事項」  
〔2〕「高野山慰靈碑参拝」について  
〔3〕「第26号会報誌最終校正」について  
〔4〕総会の準備について

令和3年10月9日(土)午後2時30分  
於: 同窓会室(アソシエ1号館)  
**第3回同窓会役員会** 出席者10名  
〔報告事項〕

〔1〕3ヶ月間の報告  
(1)「学校がコロナ禍中は学校関係のイベント行事を一切認めない」  
(2)氏田氏から藤井顧問から30,000円の寄付があった。  
(3)8月26日(木)上野氏より第26号会報誌を100冊届く。待ちわびている3氏に早速レターパックで送る。藤井先生30冊、半井氏20冊、原氏10冊。  
(4)9月26日(日)新型コロナに依る緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の政府方針がもうすぐ決まるが9月一杯で2つ共中止ならば同窓会行事予定の役員会を開くことになる。その事を総務の3氏に電話して了解承を求める。

〔2〕報告連絡相談事項  
第26号会報誌発行について感じた事  
①本顧問の卒寿の祝いをいつするか  
②高山野山関連より  
③会計関連より  
④青年部関連より  
⑤ホームページの係より  
⑥ホームページ閲覧会員へ定期懇親会の案内について

〔3〕定期総会について  
第26号会報誌の戻り分について  
定期総会が緊急事態宣言がまん延防止等重点措置が出た場合はどうするか

〔4〕回同窓会役員会  
〔1〕報告・連絡・相談  
〔1〕会計関連より  
(1)青年部関連より  
(3)ホームページ関連より  
〔審議事項〕

〔1〕報告事項  
〔1〕報告・連絡・相談  
〔1〕会計関連より  
〔1〕出席者10名

〔1〕第26号会報誌の戻り分についての調

【2】本日の総会について

査について

令和3年11月6日(土)午後4時～

於：同窓会室(アソシエ1号館)

**定期総会** 出席者20名 委任状22名

【2】令和2年度活動報告決算報告  
議長は以上をもって本日の議事を終り  
した旨を述べ、本日5時に閉会した。

〔報告事項〕

(1) 経過報告

(1) 1月22日(土)近づく役員互礼会を  
まん延防止等重点措置で中止。又第  
327号会報誌発行を決める。

(2) 3月15日(火)昼頃今井先生より同  
窓会費5,000円が学校の諸事情(積  
立金から個人記念碑や寄贈贈呈  
等)により4,500円になりますと  
との連絡有り。

(3) 3月21日(祝日)吉村大阪府知事の  
まん延防止等重点措置の解除の話を  
聞いて3月26日(土)に第5回役員会  
を開く事を総務で相談決定する。

(4) 3月23日(水)学校よりフェニーチ  
堺で二部生で行われる4月5日(火)  
(火)の中・高入学式の案内状が届  
く。私(会長)は心不全のために出席  
できないので、すぐに田中先生(副会  
長)にピンチヒッターをお願いし当  
校側にその旨を連絡した。

〔審議事項〕

[1] 令和4年・5年の同窓会役員(役職  
名簿について)

[2] 令和3年度同窓会及び学校主行事等  
(まとめについて)

[3] 令和4年度同窓会及び学校主行事等  
予定について

[4] 令和4年・5年の常連役員の連絡網  
について

[5] 第27号会報誌の発刊内容(状況)につ  
いて

## 年会費納入のお願い

今年学園創立百十九周年、同窓会設立四十八周年を迎えました。我が母校は34,000名を越す卒業生が居り、内連絡の取れる方が17,000名以上に至ります。各界で多数の卒業生が活躍しておられます。

我が同窓会の收支計算書を見ますと、会費納入者の少ない事にお気付きかと思います。「会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展に寄与することを目的とする」と、会則第3条にあります。その目的達成の為、役員同は日頃懸命に努力しております。不行届きの点多々あると思われますが、何卒ご寛容下さい。

同窓会は勿論、会員皆さんのが会費で運営されております。年間3,000円の会費です。出費の多い事、又邪魔臭い事などいろいろな事情は有るかと思ひますが、何卒ご協力頂きます様をお願い申し上げます。

## 年会費納入者

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称「成器会」）に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この募金にご協力頂きました方々の芳名を下記に記載させて頂きました。ここに改めて深く感謝の意を表します。

今年に入り、新型コロナウイルス禍の景気低迷が長引き、大規模な金融緩和からインフレ退治で金融引き締めに動き、ロシアのウクライナ侵攻で拍車がかかる資源価格の高騰が企業や家計を圧迫し、生活必需品の相次ぐ値上げが、新型コロナウイルス禍で低迷した家計を悩ませる中で厳しい時節柄、誠に恐縮ではございますが将来に希望と意欲を持つ生徒を支援して頂くためにも、同窓会から母校への貢献・絆は欠かせない要素です。

趣旨をお汲み取り頂き絆の礎となる母校の更なる飛躍のため学園関係者、支援者の方々のご理解とご協力のもと継続的な募金活動を行つてまいり所存でございます。

平成八年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、

令和3年4月1日以降令和4年3月31日までの受付分78名、金234,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、厚く御礼申し上げます。

## 令和4年度 同窓会募金に つきご支援方お願い

### 温かいご寄付に感謝します 寄付金応募者「芳名録」

りご協力ご支援の程、ご謹んでお願ひ申し上げます。

副会長 田中敏文

## 学園関係物故者 慰靈碑管理基金へのご協力お願い

今年学園創立百十九周年、同窓会設立四十八周年を迎えました。我が母校は

34,000名を越す卒業生が居り、内連絡

の取れる方が17,000名以上に至ります。各界で多数の卒業生が活躍しておられ

ます。

同窓会の皆々様におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称「成器会」）に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

令和3年4月1日以降令和4年3月31日までの受付分31名、金213,923円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、こ

こにご芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

（敬称略・卒業順）

平松 輝義(昭和19年卒) 芦阪 伸二(昭和46年卒)

藤井 昭三(昭和20年卒) 田中 敏文(昭和47年卒)

吉田 秀勝(昭和25年卒) 新居 賢二(昭和48年卒)

三宅 英宗(昭和32年卒) 横田 進(昭和50年卒)

上野寅次郎(昭和32年卒) 数田 政宏(昭和50年卒)

河本 敏次(昭和33年卒) 柳川 武史(昭和54年卒)

林 建次(昭和34年卒) 丈六竹千夫(昭和58年卒)

菊地 耕作(昭和36年卒) 吉田圭一郎(昭和59年卒)

柴田 泰三(昭和36年卒) 稲本 強(平成4年卒)

内海 春樹(昭和36年卒) 猪瀬 正雄(元教職員)

山田勝比古(昭和37年卒) 井上佐治朗(昭和42年卒)

米田 耕作(昭和39年卒) 中野 孝雄(昭和43年卒)

寺島 正也(昭和39年卒) 田中 龍次(昭和45年卒)

武江栄太郎(昭和28年卒・元教職員) 鈴木 清(昭和44年卒・元教職員)

高野山は、平成16年（2004）7月には「紀伊山地の霊場と参詣道」として、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。日本仏教の大聖地として、崇められ今や日本国内はもとより世界各国の数多く老若男女の方々が訪れる様になりました。

高野山は弘法大師空海が、密教修禅の道場として開祖された聖地であります。その昔石堂丸物語でも「春の通り」「女人禁制」で女性の入山参拝は叶いませんでした。

しかし明治39年には時代の近代化のもと「女人禁制」は撤廃され自由に女性の入山も出来る様になりました。

この聖地に母校の創立100周年記念事業に合わせて、和田貞夫氏（第5代同窓会会長）が学園関係物故者の慰靈碑建立しようと贈られた「高額寄付者芳名石」に御名前を刻銘しました。建立して早や18年になりました。

何としてもこの慰靈碑は学園と同窓会の歴史を語るものとして、存続継承していくければなりません。その為の基金として会員の皆様には、毎年維持管理のためのご寄付をお願いしております。

高額の寄付者には、「ご芳名を慰靈碑前の高額寄付者芳名石」に御名前を刻銘する事になつております。

高額寄付者とは、10万円以上のご寄附を戴いた方をいいます。何回かに分けてご寄附いただいたにも結構です。累計（合計）で

10万円に達しましたら、高額寄付者となります。私はすでに10万円に達しているとお心当たりの方は同窓会事務局までお申し出で下さい。同窓会が管理する、寄付金台帳の確認をさせて頂きます。

なお、同窓会会員の皆様には、是非高野山を訪ねていただき学園慰靈碑に参拝頂き度お願い申し上げます。

最後になりましたが、母校の発展と会員皆様方の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

名譽会長仲西晃

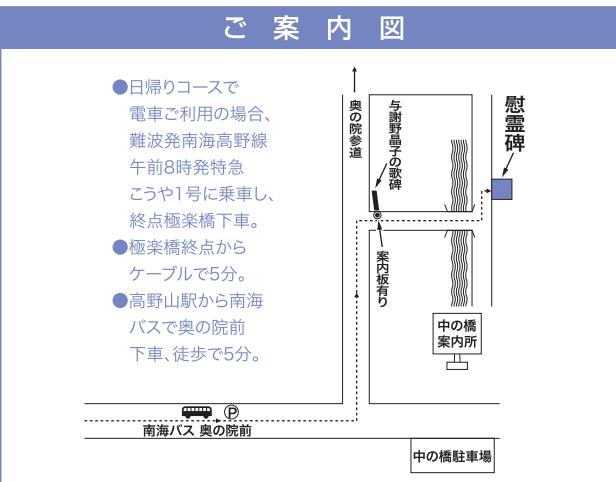
御芳名標石(内面)



御芳名標石(外面)



慰靈碑



## 慰靈碑管理基金

### 寄付者ご芳名録

令和3年4月1日以降令和4年3月31日までの受付分12名、金55,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、ごにご芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

(敬称略・卒業順)  
武江栄太郎(昭和28年卒元教職員)

鈴木 清(昭和44年卒元教職員)

上野寅次郎(昭和32年卒) 八尾 博(昭和37年卒)

田中正太郎(昭和35年卒) 山田勝比古(昭和37年卒)

柴田 泰三(昭和36年卒) 米田 耕作(昭和39年卒)

菊地 耕作(昭和36年卒) 英 康夫(昭和39年卒)

川中 信行(昭和36年卒) 芦阪 伸二(昭和46年卒)

## 年会費・募金・慰靈碑管理基金

### お申し込み方法

振込み用紙は、送付された郵便局の払込取扱票(赤字印刷)を使用されるか、郵便局に備え付け用意されている払込取扱票用紙(青色印刷)をご使用下さい。青色印刷の払込用紙を使用の際は、振込手数料を差引いてお振込みください。なお、振込手数料は郵便局職員にお尋ね下さい。

申込書

郵便局	□
口座番号	00900-1-1-7923
加入者名	大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

## 御存名

卒業期 死亡年月日

安永	西野	井上	西谷	大谷	三郎(昭和31年卒)(令和3年12月29日)	修一(昭和32年卒)(令和3年7月)	博(昭和45年卒)(令和3年4月25日)	春夫(元理事長)(令和2年10月15日)	和夫(元校長)(令和4年5月9日)
川岸	西野	井上	西谷	大谷	強(昭和20年卒)(令和4年2月26日)	春夫(元理事長)(令和2年10月15日)	和夫(元校長)(令和4年5月9日)		

ご逝去の通知を頂いた方々のご冥福をお祈りするとともに同窓生各位にお知らせします。

(敬称略)

## あとがき

会報発行後早や一十七年目を迎え、お陰様で関係各位のご協力により令和四年度会報二十七号を皆様にお届けする事が出来ました。既に、本校創立百十九年を迎える大阪学芸が、新型コロナウイルス対策のまん延防止等重点措置を解除した中で、令和四年度からの授業は、二つの大きな教育改革を行つゝになります。

一、中学校では、全学年一齊に授業の中身を刷新。

二、高校では、年次進行で指導要領が変更される教育課程(新カリキュラム)刷新。

の取り組みを行つことで、さらにに層の魅力溢れる潜在的「一人」へあた学校作りに期待する次第であります。

最後になりましたが、ご寄稿頂きました皆様方並びに広告掲載をご協力頂きました方々に深く感謝し御礼申し上げます。

終わりに皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り致しましてあとがきの挨拶とさせて頂きます。

副会長 田中 敏文

## お願い

同窓会では、同窓会行事の案内、各行事の写真、年1回発行している同窓会会報誌「学芸」をご覧になれる、ホームページを開設しております。ぜひ一度ご覧ください。

また、Facebookのページも開設しております。

こちらもぜひご覧ください。たくさんのご訪問お待ちしております。

事務局

同窓会ホームページアドレス:

<http://gakugei-seikikai.jp/>

同窓会Facebookアドレス:

<https://www.facebook.com/GakugeiSeikikai>

大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

## 令和4年度行事予定・総会及び懇親会のご案内

令和4年度の行事予定・定期総会及び懇親会を新型コロナウイルス対策のまん延防止等重点措置を解除した中で、感染自粛しながら、左記の通り決定致しました。

つきましては、同窓生のお知り合いをお誘い合わせの上、多数ご出席を頂きます様お願い申し上げます。

### ● 総会

(日時) 令和4年6月4日 (土) 午後3時30分～4時30分

(場所) 同窓会室

※本年度もコロナ禍のため懇親会は中止

### ● 高野山普賢院一泊と野迫川温泉旅行

(日時) 令和4年8月6日 (土) ～8月7日 (日)

### ● 秋季懇親会

(日時) 令和4年11月5日 (土)

(場所) なんばニューミュンヘン大使館

※右記諸行事に参加ご希望の方には案内状を送付させていただきますので卒業期・年度・住所・氏名・TEL・FAX等ご記入の上、

左記の所に葉書にてその旨をお知らせください。

※やむをえない事情により日程・その他を変更する事がありますので、

参加ご希望の方はその都度役員にお聞きください。

※同窓会ホームページでも案内しておりますので、ご覧下さい。

宛先 〒五五八-〇〇〇三 大阪市住吉区長居一丁目一五

**大阪学芸高等学校同窓会(成器会)**

TEL 〇六(六六九三)六三〇一  
FAX 〇六(六六九三)五一七三

## 令和3年度 決算報告

単位：円

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
入会費	2,286,000	総会(懇親会)費	37,544
年会費	234,000	学園慰靈碑参拝費	20,580
寄付金(募金)収入	213,923	会報「学芸」作成費	934,404
慰靈碑管理基金収入	55,000	通信費	12,021
広告収入	105,000	会議費	2,416
雑収入	368	旅費交通費	56,000
受取利息	79	記念品費	374,561
		慶弔費	7,390
		支払手数料	82,952
		事務用消耗品費	21,397
前年度繰越金	16,952,363	次年度繰越金	18,297,468
合計	19,846,733	合計	19,846,733

上記の通り報告します。

会計 氏田隆夫

#### 会計監査報告

上記の会計決算報告について監査した結果、適正と認めます。

会計監事 神藤政勝  
会計監事 芦阪伸二

# 広告掲載を賜りまして誠にありがとうございます

学園と同窓生とを結ぶ会報「学芸」がより豊富な内容で末永く発刊出来ますよう、  
今後も広告の掲載にご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

<p> <b>丸善電機産業株式会社</b> 専務取締役 橋本 浩行 (高校(普)18期生・昭和56年卒業) 本 社 〒547-0047 大阪府大阪市平野区元町3-9 TEL 06-6791-1135 FAX 06-6791-2200 平野馬場倉庫 〒547-0048 大阪府大阪市平野区馬場2丁目6-21 丸善電機 (昆山)有限公司 〒215333 中国江蘇省昆山市蓬郎鎮天文路20号 TEL 0512-5761-0711 FAX 0512-5761-7917 URL <a href="http://www.magnix.co.jp">http://www.magnix.co.jp</a> E-mail maruzen@magnix.co.jp</p>	<p><b>仕出し料理専門店</b> さいみ  <b>(株) 平野正治</b> 高校13期 昭和36年卒業 〒559-0002 大阪市住之江区浜口東2-7-14 TEL 06-6675-9251 FAX 06-6659-5029</p>	<p> <b>Annee trading</b> <b>川中信行</b> (昭和36年卒業) kawanaka209@oct.zaq.ne.jp <b>アン・トレーディング</b> 〒546-0012 大阪市東住吉区中野1-11-3 TEL : 06-6701-8623 FAX : 06-7896-9396 MOB : 090-6982-2224</p>
<p>税務・労務・法律・行政をはじめ 中小商工業者のあらゆる相談は…  <b>協同組合</b> <b>大阪中小企業経営センター</b> 〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁1番10号 TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055 E-mail keiei_center@ockc1969.jp URL <a href="http://www.ockc1969.jp">http://www.ockc1969.jp</a></p>	<p><b>ガス &amp; 水道</b> <b>住之江ガスセンター(有)仲西商店</b> 代表取締役 仲西 晃 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)名誉会長 (高校8期・昭和31年卒業) ガスふろ給湯器・ガス器具全般・ガス工事 水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25 電話06-6672-4126 FAX06-6673-4870 E-mail : suminoe-gcl@guitar.ocn.ne.jp</p>	<p><b>足立硝子株式会社</b> 〒556 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6 -0006 TEL.大 阪 (06) 6643-0335 FAX. (06) 6643-5677 〒452 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3 -0001 TEL.名古屋 (052) 506-7505 〒230 神奈川県横浜市鶴見区市場大和町1-14 -0025 TEL. 東 京 (045) 834-7317 U R L <a href="http://www.adachiglass.co.jp">http://www.adachiglass.co.jp</a> E-mail adachi@adachiglass.co.jp 大阪学芸中等教育学校 (平成17年卒業) 足立和弥 (4期生)</p>
<p>年金・労務などの御相談は <b>社会保険労務士 藤井昭三</b> 元大阪府議会議員 [ 2部 昭和20年卒業 成器会顧問 ] 〒572-0005 寝屋川市成田西町16-2 TEL 072-833-8585 FAX 072-833-8586</p>	<p> 社団法人/全国宅地建物取引業者協会 社団法人/大阪府宅地建物取引業協会 宅建免許/大阪府知事(5)第48749号 <b>有限会社 朝日プランニング</b> 代表取締役 衣斐 雅一 (高校27期・昭和50年卒業) 〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通2-8-9 TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775 asahi0829@clock.ocn.ne.jp</p>	<p>鉄・ステンレスパイプ 切断専門 環境に優しい商品の取り扱い 食品衛生管理でお困りの方 ご一報下さい。</p> <p><b>西野パイプ株式会社</b> 会長 <b>西野仁彦</b> (高校11期・昭和34年卒業) TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804 e-mail nishino-paipu@mbi.nifty.com インターネットショップ(West Field) <a href="http://w-field.b-smile.jp/">http://w-field.b-smile.jp/</a></p>
<p><b>広告掲載に ご協力下さい。</b></p>	<p><b>美術印刷・Web制作</b> 企画・提案・製作 <b>株式会社 ヒラックス</b> 代表取締役 上野寅次郎 (成器会執行監事・高校9期・昭和32年卒業) 〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15 TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737 E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp</p>	<p>紙製貼り箱 企画・製造 <b>島屋紙器工業所</b> 代表 英 康夫 昭和39年卒 <a href="http://www.shimayashiki.com">www.shimayashiki.com</a> <b>島屋紙器工業所</b> 検索</p>



# ガンバロー!!

大阪学芸高等学校附属中学校 大阪学芸高等学校

■表紙絵及びイラスト 作家プロフィール  
はら たくみ(原 琢三)

イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員  
各界で活躍中

※表紙イラストと漫画は昭和36年卒業、顧問 井関和彦現役の先輩です。大阪府藤井寺市に三男一女の長男として生まれる。昭和33年4月成器商業入学し応援団に入る。応援団長も務め高校3年間休むことなく登校。昭和36年3月卒業時に皆勤賞をもらう。昭和36年築港にある大阪港振興社に就職。社会人としてスタート。昭和38年転職。柏原羽曳野美陵消防組合消防士拝命。昭和58年10月には消防本部次長兼消防署副所長。平成7年阪神・淡路大震災時には消防長として被災地へ奮闘。消防庁官表彰受賞(功労賞)。平成11年4月藤井寺市長選挙立候補。5月初当選。平成19年5月まで2期努める。平成25年叙勲旭日小綬章。大阪学芸高等学校同窓会(成器会)顧問で活躍されています。